

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 ナビタス株式会社

コード番号 6276 URL <http://www.navitas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 廣口 隆久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 眞柄 光孝

TEL 072-244-1231

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,960	9.7	138	△2.9	172	△2.5	89	△15.2
26年3月期第3四半期	2,698	△1.0	142	△8.7	177	4.5	105	△1.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 105百万円 (△19.5%) 26年3月期第3四半期 130百万円 (9.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	20.83	—
26年3月期第3四半期	24.69	24.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,126	3,881	75.7
26年3月期	4,917	3,841	78.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,881百万円 26年3月期 3,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,998	9.5	131	△12.7	173	△10.9	87	△22.9	20.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	5,722,500 株	26年3月期	5,722,500 株
27年3月期3Q	1,415,599 株	26年3月期	1,414,325 株
27年3月期3Q	4,307,615 株	26年3月期3Q	4,284,658 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付ページ「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響による景気後退の影響が懸念されましたが、政府主導の財政金融政策の効果もあり、全体的には緩やかな回復基調の中で推移しました。また、海外においても米国経済の持ち直しによる株価改善や雇用の拡大等概ね順調に推移しております。しかし、国内企業における設備投資意欲は一部の業界を除き回復しているとは言えず、本格的な景気回復にはまだ少し時間を要するものと思われまます。

このような状況の中で当社グループは、国内市場ではシール・ラベル業界での画像検査装置の需要やアミューズメント業界でのインモールド成形品の受託加工等が順調に推移しました。また、新技術である空気転写装置の提案活動、特殊印刷の既存技術の新しい用途への市場開発等を引き続き行ってまいりました。一方、海外市場では中国及びベトナムの関係会社が、ローカル企業との価格競争や人件費高騰の影響を受け、苦戦を強いられております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は29億60百万円（前年同期比9.7%増）となりました。また、利益面におきましては、営業利益が1億38百万円（前年同期比2.9%減）、経常利益が1億72百万円（前年同期比2.5%減）となり、四半期純利益89百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2億9百万円増加し、51億26百万円となりました。これは主として現金及び預金が78百万円、受取手形及び売掛金が1億4百万円、原材料及び貯蔵品が34百万円、流動資産（その他）が14百万円、投資有価証券が14百万円増加し、商品及び製品が14百万円、建物及び構築物が18百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して1億69百万円増加し、12億44百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1億21百万円、流動負債（その他）が37百万円が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して40百万円増加し、38億81百万円となりました。これは主として利益剰余金が25百万円、その他有価証券評価差額金が12百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して2.4ポイント減少し、75.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,775,937	1,854,930
受取手形及び売掛金	825,824	929,917
商品及び製品	44,490	30,250
仕掛品	114,199	116,357
原材料及び貯蔵品	118,772	153,410
その他	70,581	85,484
貸倒引当金	△1,968	△2,756
流動資産合計	2,947,837	3,167,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	528,203	510,004
土地	1,015,560	1,015,560
その他(純額)	54,170	53,214
有形固定資産合計	1,597,934	1,578,779
無形固定資産	6,040	5,555
投資その他の資産		
投資有価証券	312,146	327,111
その他	56,538	48,266
貸倒引当金	△3,266	△796
投資その他の資産合計	365,418	374,580
固定資産合計	1,969,393	1,958,915
資産合計	4,917,231	5,126,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	706,775	827,974
未払法人税等	35,810	53,000
未払消費税等	15,996	26,448
賞与引当金	46,122	31,489
その他	141,398	179,218
流動負債合計	946,103	1,118,130
固定負債		
退職給付に係る負債	41,473	41,128
役員退職慰労引当金	77,071	65,614
その他	10,798	19,797
固定負債合計	129,343	126,540
負債合計	1,075,447	1,244,671
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,400	1,075,400
資本剰余金	943,375	943,375
利益剰余金	2,202,757	2,227,861
自己株式	△449,259	△449,847
株主資本合計	3,772,273	3,796,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,063	39,405
為替換算調整勘定	42,447	45,645
その他の包括利益累計額合計	69,511	85,050
純資産合計	3,841,784	3,881,839
負債純資産合計	4,917,231	5,126,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,698,076	2,960,521
売上原価	1,895,931	2,075,654
売上総利益	802,145	884,866
販売費及び一般管理費	659,633	746,484
営業利益	142,511	138,382
営業外収益		
受取利息	300	594
受取配当金	16,635	18,189
受取賃貸料	9,745	9,042
為替差益	2,751	767
その他	5,785	7,582
営業外収益合計	35,218	36,175
営業外費用		
支払利息	-	855
その他	305	709
営業外費用合計	305	1,565
経常利益	177,425	172,992
特別利益		
固定資産売却益	1,170	-
投資有価証券売却益	-	2,469
特別利益合計	1,170	2,469
特別損失		
固定資産除却損	547	193
特別損失合計	547	193
税金等調整前四半期純利益	178,048	175,268
法人税等	72,276	85,549
少数株主損益調整前四半期純利益	105,771	89,719
四半期純利益	105,771	89,719

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105,771	89,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,543	12,341
為替換算調整勘定	17,445	3,197
その他の包括利益合計	24,989	15,539
四半期包括利益	130,760	105,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,760	105,258
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は、印刷機器関連の単一セグメントであるため、記載を省略しております。